

外部配線接続部の名称

(一括端子台)

(AC仕様)



(ねじサイズ:M3)

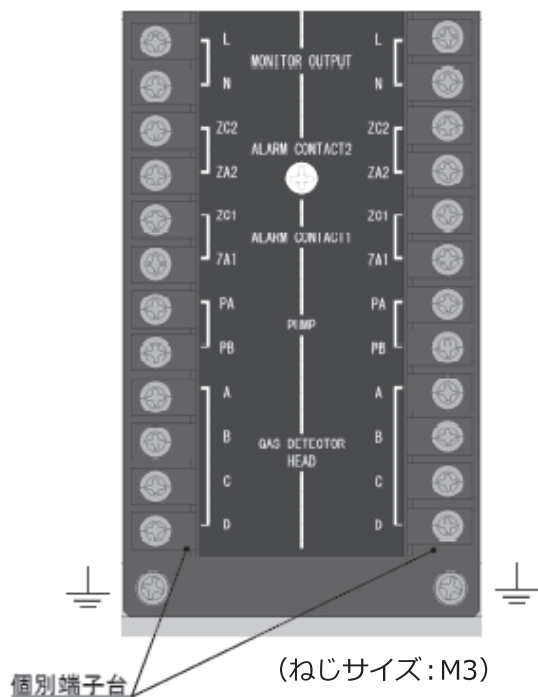
(DC仕様)



(ねじサイズ:M3)

端子名	端子番号	端子記号	はたらき
1段目警報	1	A1	1段目警報接点出力
	3	C1	A1のコモン
2段目警報	5	A2	2段目警報接点出力
	7	C2	A2のコモン
ブザー警報	9	BZ	ブザー接点出力
	11	BC	BZのコモン
一括有電圧出力	13	L	有電圧出力+側
	14	N	有電圧出力-側
POWER (電源入力)	2	R (P)	AC仕様: AC100V ~ 240V DC仕様: DC24V(+)
	4	S (N)	AC仕様: AC100V ~ 240V DC仕様: DC24V(-)
	6	E	アース
外部スイッチ	8	AR	外部スイッチ入力
	10	AS	
	12	N	
(接地端子) ※1	-	⏏	アース ねじサイズ:M3

(個別端子台)



(ねじサイズ:M3)

端子名	端子記号	はたらき
個別有電圧出力	L	有電圧出力+側
	N	有電圧出力-側
2段目警報	ZC2	ZA2のコモン
	ZA2	2段目警報接点出力
1段目警報	ZC1	ZA1のコモン
	ZA1	1段目警報接点出力
ポンプ	PA	ポンプ用電源24V +側
	PB	ポンプ用電源GND -側
ガス検知部	A	ガス検知※2
	B	
	C	
	D	
(接地端子)	⏏	アース ねじサイズ:M3

※1 基板の取り付けねじ付近に端子記号が表示されています。

※2 仕様による。

ガス検知部用配線の接続

本器とガス検知部間の配線には、600Vビニール絶縁電線（1V）またはVCT、CVV（0.75 mm²～2mm²）などのケーブルを使用してください。

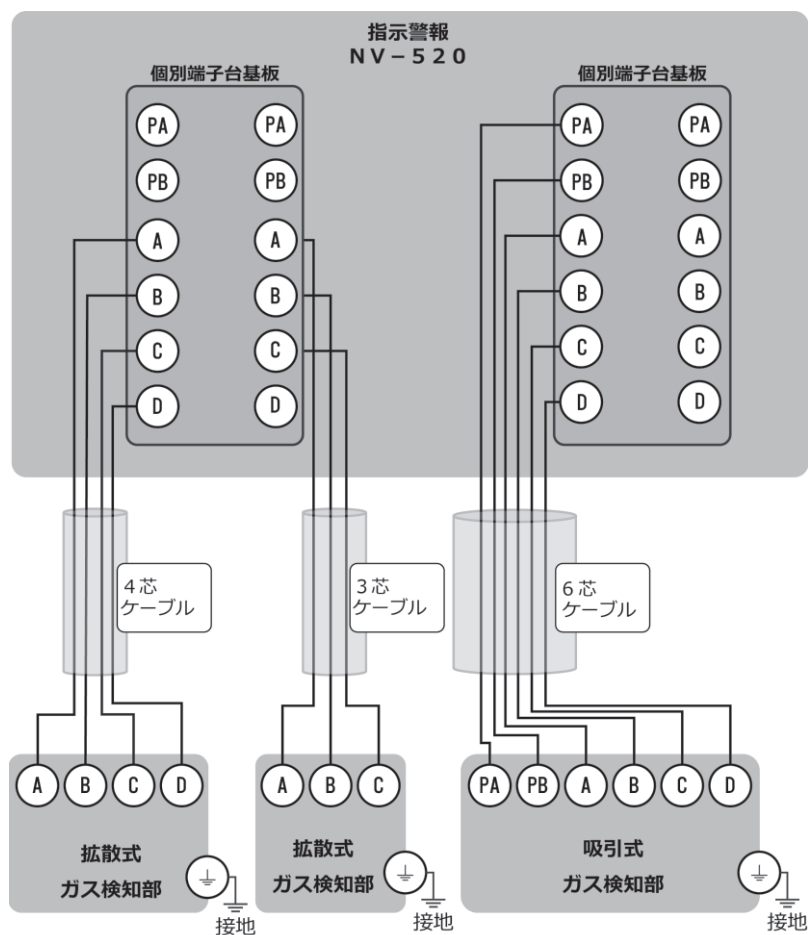
配線長さは次の範囲で行ってください。

ケーブル芯太さ	配線長さ
0.75mm ²	200m以内
1.25mm ²	600m以内
2.00mm ²	1km以内

⚠ 注意



- 本器側の端子記号とガス検知部側の端子記号をそれぞれ間違えないように接続してください。
- 接続するケーブルは、他の動力線（電力線）などと極力離して配線を行ってください。



外部機器用配線の接続

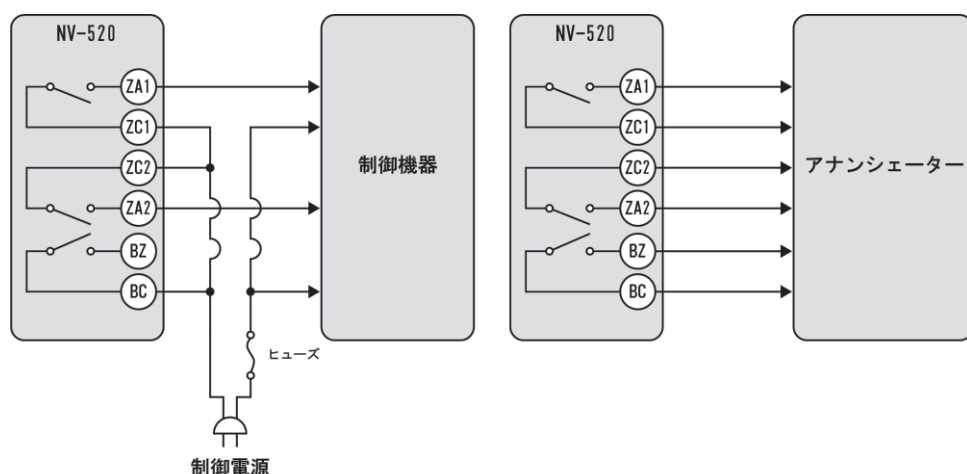
⚠ 注意	
	外部警報用接点を応用し、インターロックなどの制御をされた場合、それによって生じた傷害、損害については、弊社は一切その責任と保証を負いかねます。

⚠ 注意	
	- 外部警報用接点は、外部警報器や警報表示灯(パトライトなど)に使用してください。 - 負荷電流または電圧が、接点容量を超えないように注意してください。

(1) 外部制御機器またはアナランシェーターとの接続

1 段目警報、2 段目警報、故障用としてそれぞれ無電圧（1 a または 1 b）が出力されます。

外部制御機器／アナランシェーターとの接続例（a 接の場合）



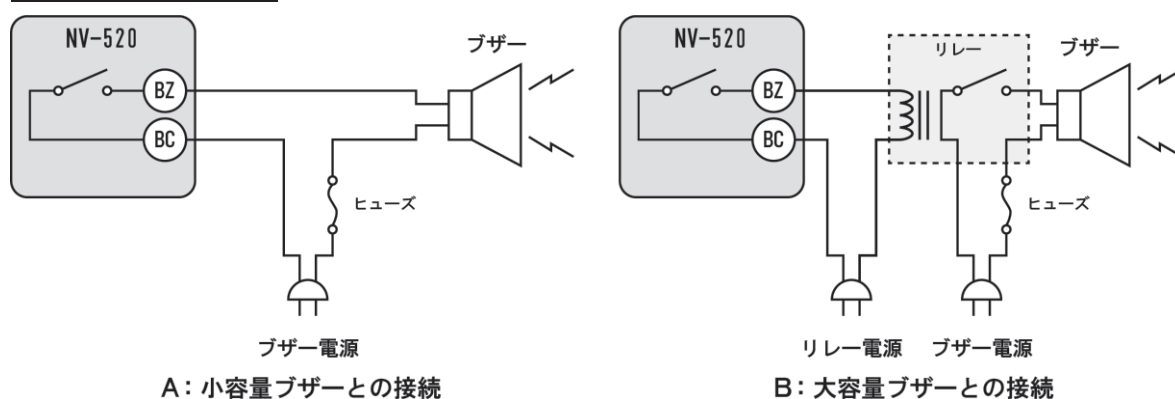
(2) 外部ブザーの接続

外部ブザー用として無電圧（1 a）が出力されます。

電磁ブザー（誘導負荷）を使用する場合は、ブザーの容量が接点容量の 1 / 2 を超えないようにしてください。（B 図）

また、ブザーの電源回路にヒューズを入れてください。

外部ブザーとの接続例



(3) 外部スイッチ端子の接続

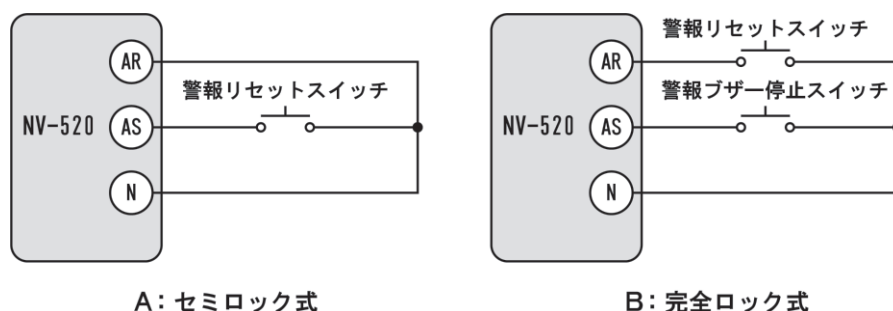
外部スイッチ端子「AR(警報リセット)」、「AS(警報停止)」が搭載されています。AS-N間およびAR-N間がクローズになることにより、警報リセットがかかります。

警報ブザー停止と警報リセットを同時に行うセミロック式の場合は、「AS」に計装盤の警報リセットスイッチを接続すれば、本器と並列に外部より警報リセットをかけることができます。

警報ブザー停止と警報リセットを個別に行う完全ロック式の場合は、「AS」に警報ブザー停止スイッチ、「AR」に警報リセットスイッチを接続してください。

⚠ 注意	
!	• 警報リセットスイッチは他の回路と独立した専用接点を使用してください。

警報リセット端子の接続例



(4) 有電圧出力の接続

端子「L」「N」からガス警報に応じて、有電圧出力(0-6-12V)が出力されます。

有電圧出力端子には、用途に応じて記録計やPLCなどが接続できます。

⚠ 注意	
!	• 本器をPLCに接続する場合、PLC電源は本器電源と分離し、PLC電源引込部の近くにノイズフィルタを設けてください。
	• 接続先の負荷抵抗は、1.2 k Ω ～50 k Ω で使用してください。

有電圧出力端子の接続方法

